



授業参観・学年懇談会に参加いただきありがとうございました

2学期最後の授業参観では、多くのお家の方に授業を見ていただきありがとうございました。懇談会でいただきました温かい感想やご意見を今後の教育活動に生かしていきたいと思えます。1・2年生の生徒昇降口前には、新たに採用される女子生徒制服用のスラックスを展示しました。購入は任意となりますので、購入を希望するご家庭は、取扱店※に直接お問い合わせ願います。スラックスはしばらく展示しておりますので、まだ見ていないお家の方は、送迎などの際にご覧ください。

※ 取扱店＝「ファッションセンターおおさわや」

(問合せ先や注文期間など、詳細は懇談会で配布したプリントでご確認ください。)

懇談会終了後には、3年生の生徒がNHKの「特番でれまさむね年末スペシャル」に生出演し、「おかえりモネ」を見て感じた故郷の自然のすばらしさや、大島中学校の「モネタイム」などについてPRしました。

2学期終了まで残りわずかとなりました。コロナウイルスとともに、これからはインフルエンザなども心配される時期になります。よいまとめができるよう、体調等に留意して過ごしてほしいと思えます。

地域のためにできること①～手指消毒液を福祉施設へ

生徒会執行部が中心となり、地域の皆様にもご協力いただいたアルミ缶回収。その収益で手指消毒液などを購入し、地域の福祉施設（おおしまハーティケアセンター様・ホームケアセンターきくや様）に寄附することにしました。ハーティケアセンターでの贈呈式では、利用者の皆様が作成した「希望のつばき」の切り絵をいただきました。中学生として地域のために役立ちたいという思いを形にすることができました。アルミ缶回収にご協力いただいた保護者・地域の皆様、ありがとうございました。



ハーティケアセンターの方からお返しにいただいた「希望のつばき」

地域のためにできること②～避難所初期設営訓練

13日の防災を考える日に、「避難所初期設営訓練」を行いました。市が管理し学校に備え付けられている「パーテーション」と「SOSシート」を実際に生徒が設置しました。有事の際は行政が避難所を運営しますが、いつ、何が起こるかわからないのが自然災害です。中学生として何ができるかを考え、体験を通して学ぶことは、地域の未来の担い手として大切なことだと思います。



SOSシートの組み立て



パーテーションを体育館に設置

★ 先日の朝会で、校長先生から、大相撲の番付を例にあげながら、「挨拶」についてお話がありました。生徒は挨拶をする時の四つのポイントを確認し、今の自分の挨拶を振り返りました。残念ながら自分の挨拶を横綱と評価した生徒はいませんでした。四つのポイントを常に意識して、「あいさつ横綱」だと自信を持って言える大島中生になってほしいと思います。

校長先生が話された挨拶の四つのポイント「あいさつ横綱への道」をご紹介します。

～「あいさつ横綱」への道～

「あ」 明るい笑顔でさわやかに
「い」 いつでも どこでも だれにでも
「さ」 先に、相手より先に
「つ」 伝わるように、はっきりと

島中生活躍の軌跡…

みやぎ海の子作文
向洋杯卓球大会

県JF共済推進本部長賞
2年男子第3位

小松 優さん
大島中学校



授業の一コマ～「全校書写」